

仙台市安全安心街づくり基本計画 (令和3～7年度)の取り組み総括等

市民局市民生活課

「仙台市安全安心街づくり基本計画(第4期)」の概要（計画期間:令和3年度～令和7年度）

1 基本理念

市民が安全で安心して暮らせる街仙台の実現

2 基本目標

- 基本目標1 市民一人ひとりの防犯意識の向上
- 基本目標2 地域や防犯関係団体による持続的な防犯活動の増進
- 基本目標3 犯罪や迷惑行為が起こりにくい地域環境の実現

3 成果目標(推移)

- ・成果目標1「市内の刑法犯認知件数等の減少」について、**令和7年は6,233件**で増加傾向にあり、目標値に達していない。
- ・成果目標2「防犯活動に参加又は参加意欲のある市民の増加」について、**令和7年は49.7%**で目標値に達していない。

【成果目標1】 市内の刑法犯認知件数等の減少(刑法犯認知件数)							
基準値 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和 7 年	目標値 (令和 7 年)
7,116 件	5,580 件	5,250 件	5,234 件	6,087 件	6,131 件	6,233 件	4,600 件

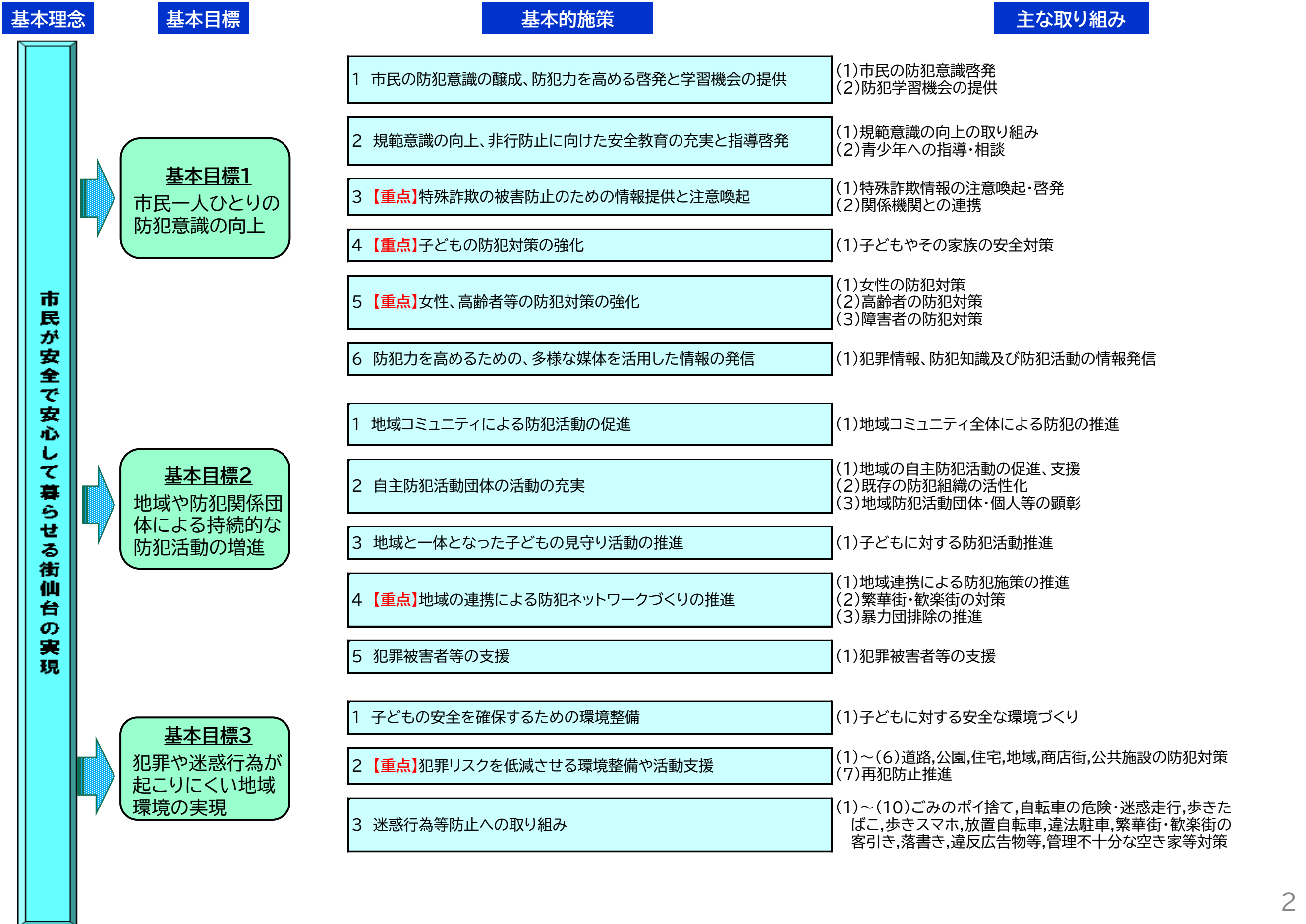
【成果目標1】 市内の刑法犯認知件数等の減少(特殊詐欺の発生件数)							
基準値 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和 7 年	目標値 (令和 7 年)
117 件	114 件	174 件	195 件	219 件	217 件	274 件	80 件

【成果目標1】 市内の刑法犯認知件数等の減少(こどもを対象とした特異事案の発生件数)							
基準値 (令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和 7 年	目標値 (令和 7 年)
287 件	259 件	274 件	270 件	216 件	267 件	243 件	180 件

【成果目標2】 防犯活動に参加又は参加意欲のある市民の増加※						
基準値 (令和2年)	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	目標値 (令和 7 年)
50.2%	-	-	-	-	49.7%	60%
-	74.6%	69.7%	69.0%	67.0%	67.2%	-

※成果目標2の管理は、上段の市民意識調査の結果（5年毎）で行う。下段は市政モニターアンケートの結果で参考値である。

「仙台市安全安心街づくり基本計画(第4期)」の取り組み概要



◆〔基本目標1〕「市民一人ひとりの防犯意識の向上」

- ・特殊詐欺対策を重点的に実施
- ・こども・高齢者向けの防犯講座を実施
- ・教職員、生徒、保護者に対する啓発活動

◆〔基本目標2〕地域や防犯関係団体による持続的な防犯活動の増進

- ・「仙台・まもらいだー」による見守り活動
- ・客引き行為等禁止区域を拡大
- ・仙台市犯罪被害者等支援条例を制定

◆〔基本目標3〕犯罪や迷惑行為が起こりにくい地域環境の実現

- ・空き家対策を推進
- ・学校、道路、公園等において、防犯カメラ・照明を整備
- ・犯罪発生につながる迷惑行為の継続的な取り組み

➤ **課題1 市内の犯罪の状況**

- ・犯罪手口の巧妙化と多様化により、特殊詐欺被害が増加
- ・各世代、特徴に応じた犯罪対策が必要

➤ **課題2 地域や個人の防犯活動状況**

- ・担い手の高齢化
- ・若年層の参加不足

➤ **課題3 市内の迷惑行為の状況**

- ・客引き行為が増加傾向
- ・自転車走行マナーの悪さ、ごみ等のポイ捨て、携帯電話等のマナーの悪さ

➤ **課題4 犯罪被害者等支援の認知度等**

- ・犯罪被害者支援制度の認知度向上が課題



課題の解決に向けた重点的な取り組み

- ◆ 特殊詐欺等に対する取り組み
- ◆ こども、女性、高齢者等の防犯対策
- ◆ 人的連携による地域防犯活動の推進
 - ◆ 繁華街・歓楽街の客引き対策
 - ◆ 犯罪被害者等の支援の推進

「仙台市安全安心街づくり基本計画(第5期)」の概要（計画期間:令和8年度～令和12年度）

1 基本理念

第5期「仙台市安全安心街づくり基本計画」は、第4期までの計画の基本理念を引き続き継承する。

「市民が安全で安心して暮らせる街仙台の実現」

2 基本目標

現状やその分析を踏まえ、第4期までの基本目標を引き続き継承し、新たな目標として「犯罪被害者等への迅速な支援の実施」を定める。

基本目標1 「市民一人ひとりの防犯意識の向上」

基本目標2 「地域や防犯関係団体による持続的な防犯活動の増進」

基本目標3 「犯罪や迷惑行為が起こりにくい地域環境の実現」

基本目標4 「犯罪被害者等への迅速な支援の実施」

「仙台市安全安心街づくり基本計画(第5期)」の概要

3 成果目標

現行の成果目標を引き続き継承し、新たな基本目標4「**犯罪被害者等への迅速な支援の実施**」に対する成果目標を設定する。
なお、成果目標1、2の目標値については、現状やその分析を踏まえ、現行計画と同様とする。

成果目標1

市内の刑法犯認知件数等の減少

(令和6年) 6,131件 → (令和12年) 4,600件

⇒そのうち、特殊詐欺の発生件数の減少

(令和6年) 217件 → (令和12年) 80件

※令和8年からSNS型投資・ロマンス詐欺が特殊詐欺の一手口として位置付けられることとなったものの、上記件数には含まれない

⇒(関連)子どもを対象とした特異事案※の発生件数の減少

(令和6年) 267件 → (令和12年) 180件

※公然わいせつ、迷防条例違反、子ども条例違反、軽犯罪法違反、宮城県子どもを犯罪の被害から守る条例違反など

成果目標2

防犯活動に参加又は参加意欲のある市民の増加

(令和7年) 49.7% → (令和12年) 60%以上

成果目標3

犯罪被害者等支援の認知度向上(制度内容について)

(新規) → (令和12年) 50%以上

「仙台市安全安心街づくり基本計画(第5期)」の概要

基本理念	基本目標	基本的施策	主な取り組み
市民が安全で安心して暮らせる街仙台の実現	基本目標1 市民一人ひとりの防犯意識の向上	1 市民の防犯意識の醸成、防犯力を高める啓発と学習機会の提供	(1)市民の防犯意識啓発 (2)防犯学習機会の提供
		2 規範意識の向上、非行防止に向けた安全教育の充実と指導啓発	(1)規範意識の向上の取り組み (2)青少年への指導・相談
		3 【重点】 特殊詐欺の被害防止のための情報提供と注意喚起	(1)特殊詐欺情報の注意喚起・啓発 (2)関係機関との連携
		4 【重点】 こども・女性・高齢者等の防犯対策の強化	(1)こどもやその家族の安全対策 (2)女性の防犯対策 (3)高齢者の防犯対策 (4)障害者の防犯対策
		5 防犯力を高めるための、多様な媒体を活用した情報の発信	(1)犯罪情報、防犯知識及び防犯活動の情報発信
	基本目標2 地域や防犯関係団体による持続的な防犯活動の増進	1 地域コミュニティによる防犯 活動の促進	(1)地域コミュニティ全体による防犯の推進
		2 自主防犯活動団体の活動の充実	(1)地域の自主防犯活動の促進、支援 (2)既存の防犯組織の活性化 (3)地域防犯団体・個人等の顕彰
		3 地域と一体となったこどもの見守り活動の推進	(1)こどもに対する防犯活動推進
		4 【重点】 地域の連携による防犯ネットワークづくりの推進	(1)地域連携による防犯施策の推進 (2)繁華街・歓楽街の対策 (3)暴力団排除の推進
	基本目標3 犯罪や迷惑行為が起きにくい地域環境の実現	1 こどもの安全を確保するための環境整備	(1)こどもに対する安全な環境づくり
		2 犯罪リスクを低減させる環境整備や活動支援	(1)～(6)道路,公園,住宅,地域,商店街,公共施設の防犯対策 (7)再犯防止推進
		3 迷惑行為防止への取り組み	(1)～(9)ごみのポイ捨て,自転車の危険・迷惑走行,歩きたばこ,歩きスマホ,放置自転車,違法駐車,落書き,違反広告物等,管理不十分な空き家等対策
		4 【重点】 繁華街・歓楽街の客引き対策	(1)繁華街・歓楽街の客引き対策
	基本目標4 「犯罪被害者等への迅速な支援の実施」	1 【重点】 犯罪被害者等の支援及び体制の整備	(1)犯罪被害者等支援総合相談窓口による支援 (2)各種相談窓口による取り組み (3)犯罪被害者等への支援金の交付等 (4)犯罪被害者支援団体の支援
		2 犯罪被害者等支援に係る情報の発信	(1)犯罪被害者等支援の周知啓発